

INDEX

- 第1章：自分と対話する～ショパンに学ぶ
- 第2章：自意識をゆるめる～プーランクに学ぶ
- 第3章：衝動にしたがう～ストラヴィンスキーに学ぶ
- 第4章：身体全体で感じとる～ドビュッシーに学ぶ
- 第5章：自我を超える～ラヴェルに学ぶ
- 第6章：感動を拡散する～リストに学ぶ
- 第7章：ルーツに価値を見出す～バルトーク、メンデルスゾーンに学ぶ
- 第8章：二つの世界観を超越する～バッハに学ぶ
- 第9章：見えない世界を感じとる～様々な作曲家に学ぶ
- 第10章：宇宙と一体化する～モーツァルトに学ぶ

音楽で育てるクリエイティブ・マインド

～音楽を聴き、自分と対話する～

菅野 恵理子 ERIKO SUGANO

「音楽で育てるクリエイティブ・マインド」 はじめに

1

今、何を聴いていますか。

今、何が聞こえてきますか。

音楽には様々な人の感情や、世界の諸相が反映されています。その躍動感あふれるリズムや、美しく流れるようなメロディ、ささやくように小さな音色、ほんのわずかな響きの変化に耳を澄ませると、多くのメッセージがそこに込められていることに気づくでしょう。そうして聞きとった音が、私たちを新たな世界へ誘ってくれます。

そう、**耳は世界へ大きく開け放たれた扉**であり、**自分の心を深く掘り下げていく扉**でもあるのです。作曲家の感情や創意に触れることで、ご自分の中にある何かが目覚めるのではないのでしょうか。

昨今、あまりにスピードが速い毎日の中で、情報やデータがあふれ、何が大事なのか、何が自分にとって意味あるのか、じっくり自分の心の声を聴くことも難しくなっています。

ここで一度立ち止まり、ゆっくり一呼吸してみませんか？そうすることで、聞こえてくる音や声があります。それは、自然の音やゆらぎ。それらを感じることで、人間としての原初の身体感覚や情動が呼び覚まされます。実は私たちの感覚は、思考よりも多くのものに気づいています。そうした気づきは、これから科学の世界でも重要になることが示唆されています。

音楽には様々なテンポやリズム、ハーモニーから生まれる独特のゆらぎがあります。音域も幅広く、自然の周波数に近い響きを出す楽器もあります。音楽を聴くことで、**身体の奥深くに組み込まれている様々な感覚**が呼び起こされ、そして「もっとこの世界を知りたい」「もっと自分を表現したい」という気持ちになって頂ければ嬉しいです。

3つのステップで音楽を聴く

① **身体で感じとる**・・・毎週1作曲家ずつ、様々な楽曲を聴いて頂きます。まずは身体全体で音を感じとってください。参考音源は Spotify を利用しております。お手数ですが別ブラウザを立ち上げてフルバージョンをお聴き下さい。

② **じっくり耳を澄ます**・・・ヘッドフォンなどを着けて、解説を読みながら「曲のどこで何が起きているのか」を聴いてください。様々なテンポ、リズム、メロディ、ハーモニー、楽器編成の曲を聴いて頂きますが、その中にある様々なメッセージに気づくことで、音楽に深く入り込むことができます。解説文（各章の LISTENING TIME ページを参照）は作曲家の意識の推移に焦点をあてています。なお解釈は多様ですので、一つの参考としてお読み下さい。

③ **問いに答える**・・・「今どの音や楽器が鳴っているのか」など音楽に関する質問や、「自分の意識はどうであるか」と自分自身に対する質問があります。カリキュラム全体を通して、発達心理学的なプロセスを踏まえています。音楽とともに、自分自身に対する理解も深まらしましょう。

《第1章》

自分と対話する ～ショパンに学ぶ



1. 自分の声を聞く

p3-8

(1) 自我に気づくとき

・『24の前奏曲』第1番 Op.28-1・・・p7

(2) 自分はどこから生まれるのか？

・「マズルカ風ロンド」Op.5・・・p7

(3) 自分の声とは？

・歌曲「願い」（遺作）Op.posth.74-1・・・p7

・ノクターン第1番 Op.9-1・・・p8

(4) 初めて気づく、他者から見た自分

ピアノ協奏曲第2番 Op.21 第2楽章・・・p8

2. 自分へ語りかける

p9-13

(1) 外から内へ、視点を転じる

・『24の前奏曲』第15番 Op.28-15「雨だれ」
・・・p12

(2) 小さな声の豊かさに気づく

・マズルカ第10番 Op.17-1、第13番 Op.17-4
・・・p12

(3) 小さな声を、身近な人に伝える

・ワルツ「華麗なる大円舞曲」Op.18・・・p13

・ワルツ第13番（遺作）Op.posth.70-3

・ワルツ第9番（遺作）Op.posth.69-1

3. ゆれる心を感じる

p14-17

(1) 高揚したエネルギーに呼び覚まされる

・エチュード第12番 Op.10-12「革命」・・・p16

・スケルツォ第1番 Op.20

(2) 受けとめきれない感情を手放す

・バラード第2番 Op.38・・・p16

(3) 心を穏やかに鎮める

・「子守歌」Op.57・・・p17

4. 魂の誇りを思い出す

p18-20

(1) 心の奥の闇と光を見る

・エチュード第6番 Op.10-6・・・p19

・即興曲第3番 Op.51

(2) 魂の故郷を呼び戻す

・マズルカ第21番 Op.30-4・・・p19

・マズルカ第41番 Op.63-3

(3) 魂の誇りを思い出す

・ポロネーズ第6番「英雄」Op.53・・・p20

*各曲のページ番号は音源解説（LISTENING TIME）です。

音源：<https://open.spotify.com/playlist/3viG2snMCfaF2yZbmL2QX7>

《第2章》



自意識をゆるめる ～プーランクに学ぶ

1. 人間の愉快さを楽しむ一陽 p23-27

(1) 意識をゆるめる

- ・ピアノ曲集『3つの常動曲』FP14
第1曲・・・・・・・・・・p26
- ・ピアノ曲集『8つの夜想曲』FP56
第3曲「マリーヌの鐘」
- ・ピアノ曲集『ナゼルの夜会』FP84
第2変奏「気前の良さ」
- ・2台ピアノのための協奏曲 FP61 第2楽章
- (2) 離れて見る、ユーモアで包む
- ・バレエ音楽『牝鹿』組曲 FP36
第2曲「アダージェット」・・・・・・・・p27
- ・ピアノ曲集『ナゼルの夜会』FP84
第8変奏「老いの警鐘」

- ・オーボエ、ファゴット、ピアノの三重奏曲
FP43 第1楽章

2. 人間の業を見つめる一陰 p28-32

(1) 怒りや悲しみの感情を表現する

- ・ヴァイオリン・ソナタ FP119・・・・・・・・p30
- (2) 極限の状況の中で、祈りを見いだす
- ・合唱曲『スターバト・マーテル』FP148より
・・・・・・・・・・p31
- ・カンタータ『人間の顔』FP120
第8曲「自由」・・・・・・・・・・p32

3. ゆるす、陰陽が融合する p33-37

(1) 振り返り、慈しむ

- ・ピアノ協奏曲 FP146・・・・・・・・・・p35
- ・クラリネット・ソナタ FP184 第2楽章

(2) 悟る、割り切れなさからの割り切り

- ・フルート・ソナタ FP164・・・・・・・・p36
- ・劇作品『レオカディア』FP106より
「愛の小径」・・・・・・・・・・p37
- ・ピアノ2台4手のための
「シテール島への船出」FP150

*各曲のページ番号は音源解説（LISTENING TIME）です。

音源：<https://open.spotify.com/playlist/5Q2sX071llu75hEedqUGiR>

《第3章》



直感にしたがう ～ストラヴィンスキーに学ぶ

1. 身体の中が弾けて目覚める p39-42

(1) 何かが目覚め、勢いづく

- ・管弦楽曲「幻想的スケルツォ」Op.3・・・p40
- ・管弦楽曲「花火」Op.4
- ・バレエ音楽『火の鳥』組曲・・・p41

2. 足元からの突き上げを感じる p43-48

(1) 未知のものへの好奇心と観察力

(2) 大きな世界へ行きたい衝動

- ・バレエ音楽『春の祭典』
第1部「大地の礼賛」・・・p47

(3) 衝動をそのまま音に

(4) 衝動的な踊りと、日常的な踊り

- ・バレエ音楽『ペトルーシュカ』より
「ロシアの踊り」・・・p48

3. 多様な素材に、新しさを吹き込む

p49-53

(1) 過去の芸術作品を素材として

- ・バレエ音楽『プルチネッラ』より・・・p52
- ・バッハ：「高き天より我は来たり」
- ・バッハ＝ストラヴィンスキー：『「高き天より
我は来たり」によるカノン風変奏曲』

- ・歌曲集「3つの日本の抒情詩」

(2) 原初的な音、声、民謡を素材として

- ・『弦楽四重奏のための3つの小品』より
第1曲「踊り」・・・p53
- ・声楽とピアノのための「パストラール」
- ・管弦楽のための「ロシア風スケルツォ」

*各曲のページ番号は音源解説（LISTENING TIME）です。

音源：<https://open.spotify.com/playlist/4OkBSVN6W8xNoAk9HVPU3Z>

《第4章》



身体全体で感じとる ～ドビュッシーに学ぶ

1. 受け入れる幅を広げる p55-59

(1) 既存の法則を、ひっくり返す

- ・『ピアノのための12の練習曲』第1番
「5本の指のための練習曲」・・・p58

(2) 異文化や神話への尽きぬ興味

- ・ピアノ曲集『版画』第1曲「パゴダ（塔）」
・・・p58
- ・ピアノ曲集『前奏曲集第1巻』
第10曲「沈める寺」
- ・管弦楽曲『夜想曲』第3曲「シレーヌ」
・・・p59

(3) 対象を人間のようにとらえる

2. 本能が呼び覚まされる p60-67

(1) 対象に没入し、同化する

- ・管弦楽のための『映像』より
『イベリア』第2曲「夜の薫り」・・・p64
- ・歌曲集『艶なる宴』第1集
第3曲「月の光」（1882年版、1891年版）
- ・ピアノ組曲『ベルガマスク組曲』
第3曲「月の光」・・・p65

(2) 深層まで没入し、生命力を呼び覚ます

- ・2台ピアノと管弦楽版『春』第1楽章・・・p65
- ・『前奏曲集第1巻』第8曲
「亜麻色の髪の乙女」・・・p66
- ・ピアノ曲「2つのアラベスク」第1番
- ・管弦楽曲「牧神の午後への前奏曲」・・・p67

3. 身体知を普遍化する p69-72

(1) 具体的イメージから、抽象的シンボルへ

- 『ピアノのための12の練習曲』より
- ・第3番「4度のための練習曲」
- ・第6番「8本の指のための練習曲」
- ・第11番「組み合わせられたアルペジオの
ための練習曲」・・・p70

(2) 時代を超え、音だけで通じ合う

- ・チェロ・ソナタ・・・p71
- ・ピアノ連弾曲『小組曲』
第1曲「小舟にて」・・・p72

*各曲のページ番号は音源解説（LISTENING TIME）。

音源：<https://open.spotify.com/playlist/3eLReLEVBZxC28p2yzwbye>

《第5章》



自我を超える ～ラヴェルに学ぶ

1. 制約や限界に挑む p74-78

- (1) “テーマを展開させない”制約
 - ・バレエ曲「ボレロ」・・・・・・・・・・p76
- (2) “同じ音、同じリズム”の制約
 - ・ピアノ組曲『夜のガスパール』
 - 第2曲「絞首台」・・・・・・・・・・p76
- (3) 身体的な制約、楽器の制約
- (4) 形式の制約
 - ・ピアノ組曲『クーブランの墓』
 - 第1曲「前奏曲」、第2曲「フーガ」
 - ・・・・・・・・・・p77
- (5) 形式からの逸脱
 - ・管弦楽のための舞踏詩『ラ・ヴァルス』
 - ・・・・・・・・・・p78

2. 自由なゆらぎを楽しむ、遊ぶ p79-82

- (1) いきなり、不意打ち！
 - ・ピアノ協奏曲 ト長調 第1楽章・・・・・・・・p81
- (2) ズレの美学
 - ・ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第2番
 - 第2楽章・・・・・・・・・・p81
- (3) 見え隠れする情熱と童心
 - ・管弦楽のための『スペイン狂詩曲』
 - 第4曲「フェリア」・・・・・・・・・・p82
- (4) 魔法に興味津々
 - ・管弦楽組曲『マ・メール・ロワ』
 - 第2曲「親指小僧」・・・・・・・・・・p82

3. 高い視点から俯瞰する p83-88

- (1) 徹底した美意識
 - ・ピアノ曲「水の戯れ」・・・・・・・・・・p86
- (2) 自我から離れ、覚醒した眼
 - ・ピアノ組曲『鏡』第4曲「道化師の朝の歌」
 - ・・・・・・・・・・p86
 - ・ヴァイオリンとチェロのためのソナタ
 - 「クロード・ドビュッシーの追憶に」
 - ・『マ・メール・ロワ』第5曲「妖精の園」
 - ・・・・・・・・・・p88

*各曲のページ番号は音源解説（LISTENING TIME）です。

音源：<https://open.spotify.com/playlist/4qlggs60f3CEx7PXkikXFX>

《第6章》

感動を拡散する
～リストに学ぶ1. ドラマティックに世界観を表現する
p90-94

(1) 何に感動し、どう伝えるか

- ・ピアノ曲『3つの夜想曲』

第3番「愛の夢」S.298・・・p92

(2) 人間の生き様をドラマティックに描く

- ・ピアノ曲「バラード第2番」S.171・・・p92

- ・ピアノ曲『二つの伝説』S.175より

「波の上を渡るパオラの聖フランチェスコ」

・・・p93

- ・ピアノ曲集『詩的で宗教的な調べ』S.173

第3曲「孤独の中の神の祝福」

・・・p94

2. 愛するものの可能性を広げる p95-96

(1) ピアノによる大胆&繊細な表現

- ・【参考】シューマン：『森の情景』より
「狩の歌」・・・p96

- ・ピアノ曲集「超絶技巧練習曲」S.139

第8番「荒野の狩り」

- ・ピアノ曲集『慰め、6つの詩的思考』S.172

第3番「慰め（コンソレーション）」

- ・ピアノ曲集『巡礼の年 第3年』S.163

第4番「エステ荘の噴水」

3. 他者の才能を発見・支援する p97-103

(1) 真の主役は自分ではなく「芸術」

- ・【参考】シューベルト：歌曲集『白鳥の歌』
第4曲「セレナーデ」・・・p100

- ・シューベルト＝リスト「セレナーデ」

(2) いち早く見抜いた他者の才能

- ・【参考】ワーグナー：オペラ

『タンホイザー』序曲・・・p100

- ・ワーグナー＝リスト『タンホイザー序曲』
・・・p101

(3) いち早く感じていた新しい時代

- ・ピアノ曲「無調のバガテル」S.216a

・・・p103

* 各曲のページ番号は音源解説（LISTENING TIME）です。

音源：<https://open.spotify.com/playlist/4i9t34ENahI14hBTj1JU4H>

《第7章》



ルーツに価値を見いだす ～バルトーク&メンデルスゾーンに学ぶ

1. 自分のルーツを探る p105-108

(1) 身近にある宝物に気づく

- ・バルトーク：ピアノ曲集『子どものために』
Sz.42 第1巻より・・・p107

(2) 足元からしだいに広がる

- ・バルトーク：ピアノ曲集『子どものために』
Sz.42 第2巻より・・・p107
- ・バルトーク：『ルーマニア民俗舞曲集』Sz.68
・・・p108
- ・バルトーク：『44のヴァイオリン二重奏曲』
Sz.98 第42番「アラビアの踊り」
- ・バルトーク：『舞踏組曲』Sz.77 第4曲

2. 細かいゆらぎまで拾い、体系化する p109-114

(1) すべて集めて、初めて気づくこと

(2) 抽象化された“要素”がモチーフに

- ・バルトーク：ピアノ曲集『ミクロコスモス』
Sz.107より・・・p112
- ・バルトーク：ピアノ曲集『戸外にて』Sz.81
第4曲「夜の音楽」
- ・バルトーク：「管弦楽のための協奏曲」Sz.116

*各曲のページ番号は音源解説（LISTENING TIME）です。

3. 家宝を継ぐ、人類の遺産を掘り起こす p115-121

(1) 自他の感情を読む繊細さ

- ・メンデルスゾーン：ピアノ曲集『無言歌集』
「春の歌」Op.62-6、「不安」Op.19-5、
「プレスト・アジタート」Op.53-3、
「瞑想」Op.30-1・・・p118
- ・メンデルスゾーン：『夏の夜の夢』
演奏会用序曲 Op.21、同劇付随音楽 Op.61
より「結婚行進曲」・・・p118-119

(2) 受け継がれ、蘇らせた魂

- ・バッハ：『マタイ受難曲』BWV.244・・・p119

(3) 自らの作品も文化遺産に

- ・メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 Op.64
・・・p120

音源：<https://open.spotify.com/playlist/3iNGVUBNAlp9ATtJXEKYj8>

《第8章》



二つの世界観を超越する ～バッハに学ぶ

1. 領域や国を超えて学ぶ p123-127

(1) 生き生きしたリズムを体得する

- ・『管弦楽のための組曲第2番』BWV1067
第7曲「バディネリ」・・・p126
- ・『フランス組曲第5番』BWV816
「アルマンド」「サラバンド」「ガヴォット」
- ・『管弦楽のための組曲第3番』BWV1068
第2曲「エア」・・・p127

(2) 構築のしかたを学ぶ

(3) エッセンスを次世代へ伝える

- ・『インヴェンション』BWV779 第8番

* 各曲のページ番号は音源解説 (LISTENING TIME) です

2. これまでの世界観を総括する

p128-132

(1) 既存の技法を使いこなす

- ・【参考】マシヨール：『ノートルダム・ミサ』
「キリエ」・・・p131
- ・オルガン曲「小フーガ」BWV578
- ・『フーガの技法』BWV1080 より
「コントラプンクトゥスⅠ・Ⅴ・Ⅸ」

(2) 宗派を超えて表現する

- ・教会カンタータ『心と口と行いと生活で』
BWV147 終曲コラル
「主よ、人の望みの喜びよ」・・・p132
- ・『ミサ曲口短調』BWV232
第7曲「感謝し奉る」

3. 新しい世界観を一望する p133-142

(1) 時代の変わり目において

(2) 脇役から主役へ

- ・『ブランデンブルク協奏曲第5番』
BWV1050・・・p139

- ・『イタリア協奏曲』BWV971 第1楽章

(3) 新旧織り交ぜながら、新しい世界観へ

- ・『ミサ曲口短調』より「クルツィフィクス」
・・・p140

- ・『平均律クラヴィーア曲集第1巻』より

(4) 小宇宙を感じて

- ・『無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ
第2番』BWV1004 第5曲「シャコンヌ」
・・・p141
- ・「羊は安らかに草を食み」

音源：<https://open.spotify.com/playlist/4SrBkEC9sPUY52o3jtHR4c>

《第9章》



見えない世界を感じ取る ～様々な作曲家に学ぶ～

1. 偶然性に身をゆだねる p144-148

(1) 原初の状態を思い出す

(2) 自然のゆらぎとは

- ・チャイコフスキー：『くるみ割り人形』より
「雪片の踊り」・・・p148
- ・スクリャービン：「ワルツ風に」Op.47
- ・シェーンベルク：『ピアノのための5つの
小品』Op.23 第5番「ワルツ」
- ・ケージ：「プリペアド・ピアノのための
ソナタ第5番」・・・p149
- ・メシアン：『鳥のカタログ』第5巻より第8曲
「ヒメコウテンシ」

(3) 因果関係から解き放たれて

- ・ケージ：「4分33秒」・・・p149

2. 見えない世界と対話する p150-p153

(1) 目を閉じ、異次元とつながる

- ・シューベルト：ピアノ・ソナタ第21番 D.960
第1楽章・・・p152

(2) 天から光を受け取り、未来へ放つ

- ・フォン・ビンゲン：「アレレヤ」
- ・タリス『大主教パーカーのための詩編曲』
第3番・・・p153
- ・ウィリアムズ：『トマス・タリスの主題に
もとづく幻想曲』
- ・ショパン：幻想ポロネーズ Op.61

3. 多次元的な時空間をめぐる p154-159

(1) 新しい状況が、次元を飛躍させる

- ・ベートーヴェン：交響曲第2番
第3楽章スケルツォ、第4楽章・・・p158
- ・ホルスト：『惑星』より「天王星」

(2) 因果性と偶然性のはざままで

- ・ショウ：『8声のためのパルティータ』より
「サラバンド」
・・・p159
- ・ペルト：「アリーナのために」（1976年）

*各曲のページ番号は音源解説（LISTENING TIME）です。

音源：<https://open.spotify.com/playlist/4jiqdqd3YfLc3dnpKbHHVM>

《第 10 章》



宇宙と一体化する ～モーツァルトに学ぶ

1. 大いなる存在に導かれる p162-168

- (1) 何を与えられたのか？一耳の良さ
- (2) 最も大切にしていたのは？一テンポ
- (3) 与えられたもう一つの才能とは？一共感力
 - ・オペラ『アポロとヒアキントゥス』 K.38
「メリアのアリア」・・・ p165
 - ・オペラ『ポントの王ミトリダーテ』 K.87
「アスパージアのレチタティーヴォ」
 - ・オペラ『魔笛』 K.620 より・・・ p166

2. 心にそっと寄り添う p169-173

- (1) なぜその才能が与えられたのか
 - ・歌曲「すみれ」 K.476・・・ p172
- (2) 私＝あなた、私＝私たち、という意識
 - ・ピアノ協奏曲第 20 番 K.466
第 2 楽章ロマンズ・・・ p172
 - ・ピアノ協奏曲第 23 番 K.488
第 2 楽章アダージョ
・・・ p173

3. 響きあう魂と出逢う p174-179

- (1) 多次元を旅して
 - ・ピアノ曲「幻想曲」 K.475 ハ短調・・・ p177
 - ・ヴァイオリン協奏曲第 3 番 K.216 第 2 楽章
- (2) 魂が生まれ変わる
 - ・フルートとハーブのための協奏曲 K.299
第 2 楽章・・・ p178
 - ・オペラ『イドメネオ』 K.366 より
「そよ吹く風」
 - ・オペラ『魔笛』より
「パパゲーノとパパゲーナの二重唱」
・・・ p179
 - ・2 台ピアノのためのソナタ K.448 第 1 楽章

* 各曲のページ番号は音源解説 (LISTENING TIME) です。

音源：<https://open.spotify.com/playlist/6iuVLDtE0RVsX9jgz5x1Yc>

主な楽器と登場作品

本書では多くの楽器が登場します！印象的に使われている作品を一部挙げました（本書掲載曲より）。

●木管楽器

- ・ピッコロ：ストラヴィンスキー「火の鳥」、ラヴェル「スペイン狂詩曲」、バルトーク「管弦楽の為の協奏曲」
- ・フルート：プーランク「フルート・ソナタ」、ドビュッシー「牧神の午後への前奏曲」、ラヴェル「ボレロ」、バッハ「ブランデンブルク協奏曲第5番」
- ・オーボエ：プーランク「オーボエ、ファゴット、ピアノの三重奏曲」、ドビュッシー「春」、ラヴェル「マ・メール・ロワ」
- ・イングリッシュホルン：ストラヴィンスキー「春の祭典」、ラヴェル「スペイン狂詩曲」「マ・メール・ロワ」
- ・クラリネット：プーランク「クラリネット・ソナタ」、バルトーク「管弦楽のための協奏曲」、モーツァルト「ピアノ協奏曲第23番」
- ・ファゴット：プーランク「三重奏曲」、ストラヴィンスキー「春の祭典」、ホルスト『惑星』より「天王星」

●金管楽器

- ・ホルン：ストラヴィンスキー「火の鳥」、チャイコフスキー『くるみ割り人形』より「雪片の踊り」

- ・トランペット：ストラヴィンスキー「幻想的スケルツォ」、ラヴェル「ピアノ協奏曲」、バルトーク「管弦楽のための協奏曲」、メンデルスゾーン「結婚行進曲」
- ・トロンボーン：ストラヴィンスキー「プルチネッラ」、ワーグナー「タンホイザー序曲」
- ・チューバ：ストラヴィンスキー「春の祭典」、ホルスト「天王星」

●打楽器

- ・ティンパニ、小太鼓、大太鼓、タムタム：ストラヴィンスキー「春の祭典」「火の鳥」、ラヴェル「ボレロ」、バルトーク「管弦楽のための協奏曲」、ホルスト「天王星」
- ・シンバル、タンバリン、カスタネット：ドビュッシー「夜の薫り」、ラヴェル「ラ・ヴァルス」
- ・木琴（シロフォン）：ストラヴィンスキー「火の鳥」、ドビュッシー「夜の薫り」、ホルスト「天王星」

●撥弦楽器

- ・ハープ：ドビュッシー「シレーヌ」、ラヴェル「ラ・ヴァルス」、モーツァルト「フルートとハープの協奏曲」

●鍵盤楽器

- ・ピアノ：ショパンの各ピアノ作品、リストの各ピアノ作品、シューベルト「ピアノソナタ第21番」、シェーンベルク「ワルツ」、モーツァルトのピアノ協奏曲

- ・チェレスタ：ストラヴィンスキー「幻想的スケルツォ」、ラヴェル「ボレロ」

- ・オルガン：バッハ「高き天より我は来たり」

- ・チェンバロ：バッハ「ブランデンブルク協奏曲第5番」「管弦楽組曲第2番」

●声楽

- ・ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、テノール、バリトン、バス：モーツァルト「魔笛」「イドメネオ」（オペラ）、プーランク「自由」、ドビュッシー「月の光」（歌曲）、ストラヴィンスキー「パストラル」、ドビュッシー「シレーヌ」（歌詞がないヴォカリーズ）

●弦楽器

- ・ヴァイオリン：プーランク「ヴァイオリン・ソナタ」メンデルスゾーン「ヴァイオリン協奏曲」、モーツァルト「ヴァイオリン協奏曲第3番」
- ・ヴィオラ：ドビュッシー「春」、ラヴェル「マ・メール・ロワ」、ワーグナー「タンホイザー序曲」、ウィリアムズ「トマス・タリスの主題に基づく幻想曲」
- ・チェロ：ドビュッシー「チェロ・ソナタ」、ラヴェル「ヴァイオリンとチェロのためのソナタ」、ウィリアムズ「トマス・タリスの主題に基づく幻想曲」
- ・コントラバス：ストラヴィンスキー「火の鳥」「春の祭典」、ラヴェル「ラ・ヴァルス」